

資料室 ・VOL.9・ だより

生物多様性に関する国際的な危機意識の高まりの中、生物多様性を守り、その恵みを持続可能に活用していくためには、地域の人々における取り組みが大切と思われます。そこで、今回は、資料室の蔵書のうち「生物多様性」に関するものをいくつかご紹介します。

●「緑施策の新展開 一 生物多様性の保全に向けた基本戦略 一」

東京都環境局編 発行 平成24年5月

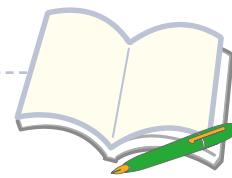
生物多様性の保全に関する、東京都の現在の施策と将来の方向性が示されています。生物多様性基本法が規定する東京都生物多様性地域戦略の性格も併せ持っています。

●「環境白書 循環型社会白書／生物多様性白書 平成25年版」 環境省編 発行 平成25年6月

平成24年度の生物の多様性の状況並びに平成25年度の生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する施策が示されています。

●「生物多様性キーワード事典」 生物多様性政策研究会編 発行 平成16年4月

生物多様性に関する100のキーワード（「絶滅」「生物多様性とは」「地球サミット」など）が、それぞれわかりやすく解説されています。



●「温暖化に追われる生き物たち 生物多様性からの視点」 堂本暁子 岩槻邦男編 発行 平成9年12月

気候の変化、特に温度の変化と生物多様性の相互の関連性について等、地球温暖化が生物多様性に与える影響についての各研究者のレポートが、一冊の本にまとめられています。

●「緑と水のひろば 東京の自然図鑑 合本」 公益財団法人東京都公園協会編 発行 平成21年3月

（情報誌「緑と水のひろば」21～55号掲載シリーズの合本）

都内の何気ない身の回りの植物や動物は、それらにまつわる歴史・文化を江戸の頃より脈々と今日まで受け継いでいます。本誌では、そんな植物や動物の姿を写真・画を交えて紹介しています。



お知らせ

東京都環境
科学研究所

施設公開

平成26年7月26日(土)

- 研究所施設の見学(研究員が説明します)
- 自動車排ガス実験施設の見学
- やさしい化学実験 ほか

●年に一度の研究所一般公開、皆さんのご来場をお待ちしております!!

詳細はHP等でお知らせします。

平成26年度「公開研究発表会」 平成26年12月12日(金)予定

詳細はHP等でお知らせします

【場所】東京都庁都民ホール

●記事へのご意見がございましたら下記へお寄せ願います。

【編集・発行】公益財団法人 東京都環境公社

東京都環境科学研究所

〒136-0075 東京都江東区新砂一丁目7番5号

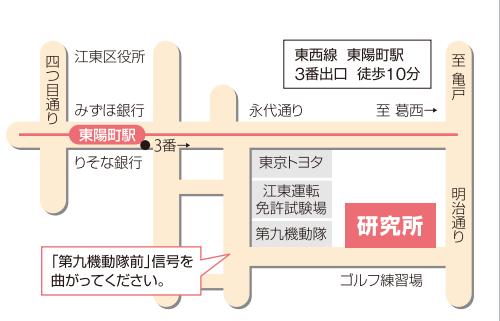
TEL 03(3699)1331(代) FAX 03(3699)1345

2014年3月発行

メールアドレス／kanken@kankyo.metro.tokyo.jp

平成25年度
登録第106号
環境資料第25047号

ホームページ <http://tokyokankyo.jp/kankyoken/>



R100

古紙配合率100% 石油系溶剤を含まないインキを使用しています。白色度85%再生紙を使用しています。